



各位

会 社 名 株 式 会 社 ア ス タ リ ス ク 代表者名 代表取締役執行役員社長 鈴 木 規 之 (コード番号:6522 東証グロース) 問合せ先 取締役執行役員管理統括室長 山 本 和 矢 (TEL.050-5838-7864)

## 通期連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社グループは、2025 年4月 14 日に公表した 2025 年8月期通期連結業績予想(2024 年9月1日~2025 年8月 31日)と本日公表の実績値との間に差異が生じましたので、ここにお知らせいたします。

記

## 1. 通期連結業績予想との差異について

2025年8月期 連結業績予想と実績値の差異(2024年9月1日~2025年8月31日)

2010   0月79					
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
(2025 年4月 14 日)	2,200	50	39	15	2.03
実績値(B)	1,666	△125	△128	△182	△24.42
増減額(B-A)	△533	△175	△167	△197	
増減率(%)	△24.3		-		
(ご参考)前期実績 (2024年8月期)	1,578	△224	△176	△389	△54.81

## 2. 差異が生じた理由等

前年同期比では改善を果たしたものの、2025 年 4 月 14 日に公表した連結業績予想に対しては、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益のいずれにおいても想定を下回る結果となりました。

売上高については、海外における主に製造業界向けの大型案件が当初想定よりも長期化し、当期中に納品まで至らなかったことが主因です。これらの案件は次期以降に成果が見込まれるものであり、将来の収益成長につながる基盤と位置づけています。

営業利益については、販売費及び一般管理費を前年同期比でほぼ同水準に抑制したものの、前回予想を下回りました。

経常利益につきましても、営業外収益・費用は概ね想定通りであったものの、営業利益の影響を受けるかたちで前回予想を下回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、株式会社アスタリスクにおいて税務上の損金不算入となる損失を 多く計上したことで法人税等の負担が発生し、前回予想を下回る結果となりました。

以上